6. 計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1)資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金・預り金を含めている。 当期末残高は次表に記載するとおりである。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金は、年度末に役員報酬等規程第7条に基づく常勤役員の退職慰労金及び給与規程第7条に基づく職員の退職金を推算し、計上している。

2 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	前期末残高
	(2023年度)	(2022年度)
現金	42,257	30,558
預金	12,101,418	11,574,074
승 計	12,143,675	11,604,632
預り金	220,619	72,400
合 計	220,619	72,400
次期繰越収支差額	11,923,056	11,532,232